

平成29年 9月13日
国土交通省 福島河川国道事務所
山形河川国道事務所
福島県
山形県
東日本高速道路(株)東北支社山形工事事務所

東北中央自動車道 福島大笹生ICふくしまおおざそう～米沢北ICよねざわきた
平成29年11月4日(土)に開通します。
～冬期間においても福島～米沢間の安全、安心な通行を確保～

国土交通省、東日本高速道路(株)が事業を進めて参りました東北中央自動車道のうち、福島大笹生IC(インターチェンジ)から米沢北IC(インターチェンジ)までの延長35.6Kmが平成29年11月4日(土)に開通する事となりました。

今回の開通にあわせて、山形県が整備する地域活性化ICの米沢中央ICが新たに開通するほか、福島県が整備する地域活性化ICの福島大笹生ICも完成します。

今回の開通によって、次の効果等が期待されます。

- 効果1：冬期間においても福島～米沢間の安全、安心な通行を確保
- 効果2：広域的な観光交流を支援
- 効果3：物流効率化による地域産業の活性化を支援

1. 開通区間

東北中央自動車道 福島大笹生ICふくしまおおざそう ～ 米沢北ICよねざわきた (延長35.6Km)
(福島県福島市大笹生) (山形県米沢市窪田町)

※福島大笹生ICから米沢北IC間は「無料」で通行できます。

※今回の開通区間は自動車専用道路となりますので、歩行者、自転車、軽車両、二輪車(125cc以下)は通行できません。

また、福島大笹生IC～米沢八幡原ICよねざわはちまんぼら区間は危険物積載車両の通行はできません。

2. 開通日

平成29年11月4日(土)

※当日の開通時刻、開通式典等については、後日お知らせいたします。

3. 地域活性化IC*

米沢中央ICよねざわちゆうおう 交差道路名 主要地方道米沢高畠線よねざわたかはた

福島大笹生ICふくしまおおざそう 交差道路名 主要地方道上名倉飯坂伊達線かみなぐらいいぎだて (H28.9一部開通)

※地域活性化ICは、高速道路の有効活用を目的として、地方公共団体が主体となって追加ICの整備を行うものです。

<記者発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、山形県政記者クラブ
米沢記者倶楽部、山形建設業界専門紙>

【 問 合 せ 先 】

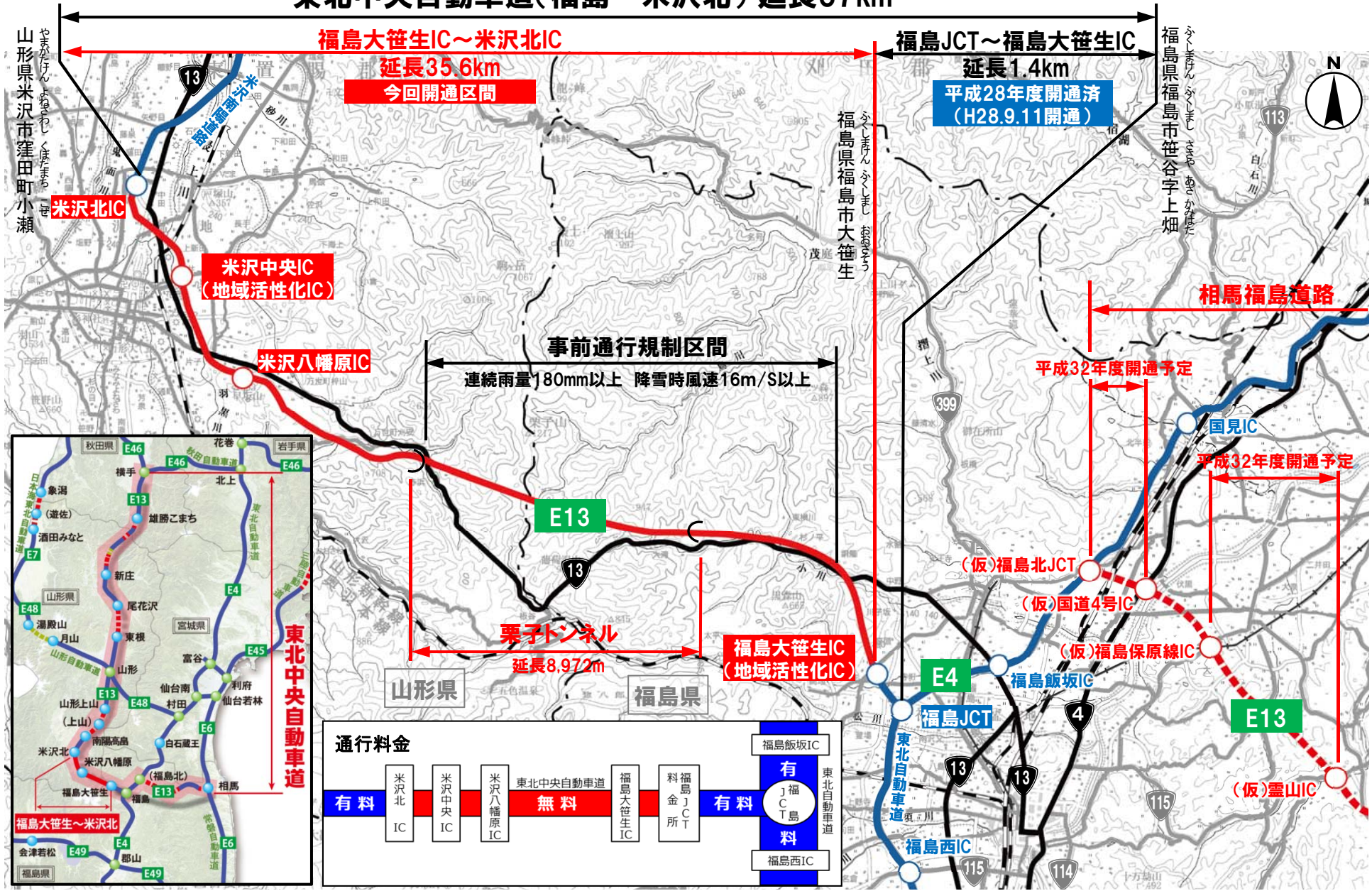
【福島県側の事業全般】国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
(道路担当) 副所長 佐野智樹 TEL 024-546-4331(代) (内線205)

【山形県側の事業全般】国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
(道路担当) 副所長 千葉富彦 TEL 023-688-8421(代) (内線205)

位置図

東北中央自動車道(福島～米沢北)延長37km

- 凡例
- (赤線) : 今回開通区間
 - - - (赤点線) : 事業中区間
 - (青線) : 開通済区間



福島大笹生IC～米沢北IC
延長35.6km
今回開通区間

福島JCT～福島大笹生IC
延長1.4km
平成28年度開通済
(H28.9.11開通)

事前通行規制区間
連続雨量180mm以上 降雪時風速16m/S以上

栗子トンネル
延長8.972m

平成32年度開通予定

平成32年度開通予定

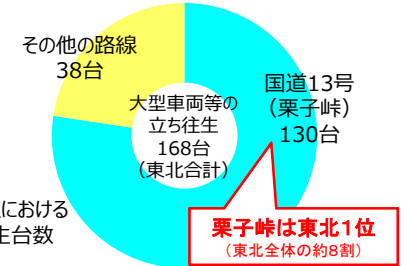
通行料金

有料	米沢北IC	米沢中央IC	米沢八幡原IC	東北中央自動車道	福島大笹生IC	料金所	福島JCT	有料	福島飯坂IC	東北自動車道	福島西IC
				無料							

冬期間においても福島～米沢間の安全、安心な通行を確保

- 国道13号の栗子峠は降雪量が多く、急勾配や急カーブ箇所があるため、冬期における**大型車両等の立ち往生が年間130台（東北全体の8割）**発生、大雨や風雪等による**通行止めが年間平均4回**発生
- 東北中央道の開通により、急勾配や急カーブ箇所の**回避**や通行止め時の**大幅な迂回が解消され、信頼性が向上し、冬期間においても、安全・安心な通行を確保**

国道13号(栗子峠)の状況

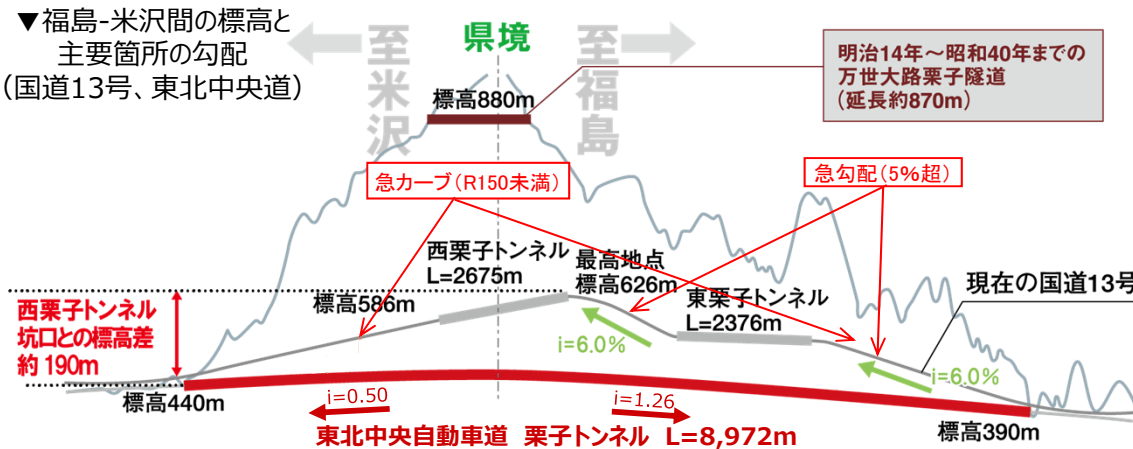


▶ H28東北地方の直轄国道における大型車両等の立ち往生発生台数

東北中央道開通 (福島大笹生IC～米沢北IC) による効果

急勾配や急カーブ箇所を回避

▼ 福島-米沢間の標高と主要箇所の勾配 (国道13号、東北中央道)



事前通行止め時の大幅な迂回が解消・道路利用の信頼性が確保



広域的な観光交流を支援【福島】

- 東北中央道の開通を見据えて、福島市・米沢市・相馬市では双方主催のイベントへ互いに参加するなど、**観光交流の拡大と地域活性化に向けて連携を強化**
- 東北中央道開通により、**新たな広域観光周遊ルートの形成が可能**となり、福島県内の**観光客の増加や交流拡大の相乗効果に期待**

▼福島市・米沢市・相馬市間の連携事例



米沢商工会議所
青年部主催
「Y-1グルメグランプリ」
東北中央道の開通を記念し、**今回初めて福島市内の店舗が出店**

出典：米沢商工会議所
青年部 公式HP



相馬野馬追と米沢鉄砲隊
「わらじまつり」パレード出陣

福島で8月 20年ぶりの3市共演

出典：福島民報 (H29.4.28)

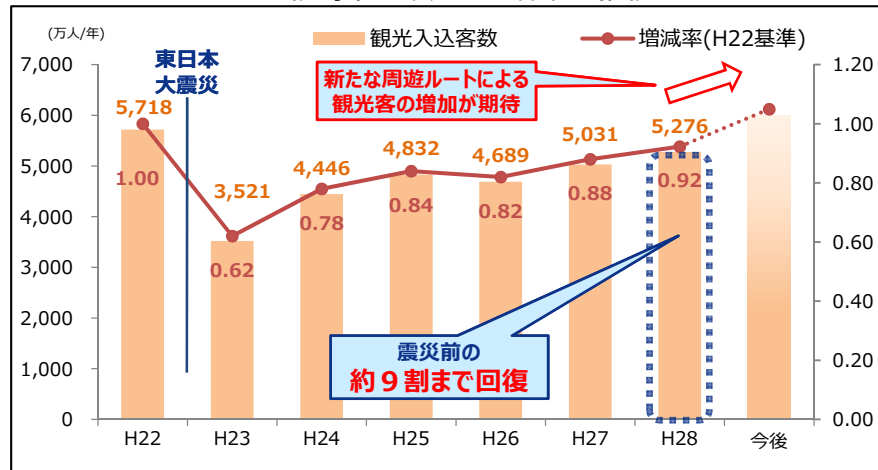


相馬野馬追と米沢鉄砲隊
「わらじまつり」参加へ

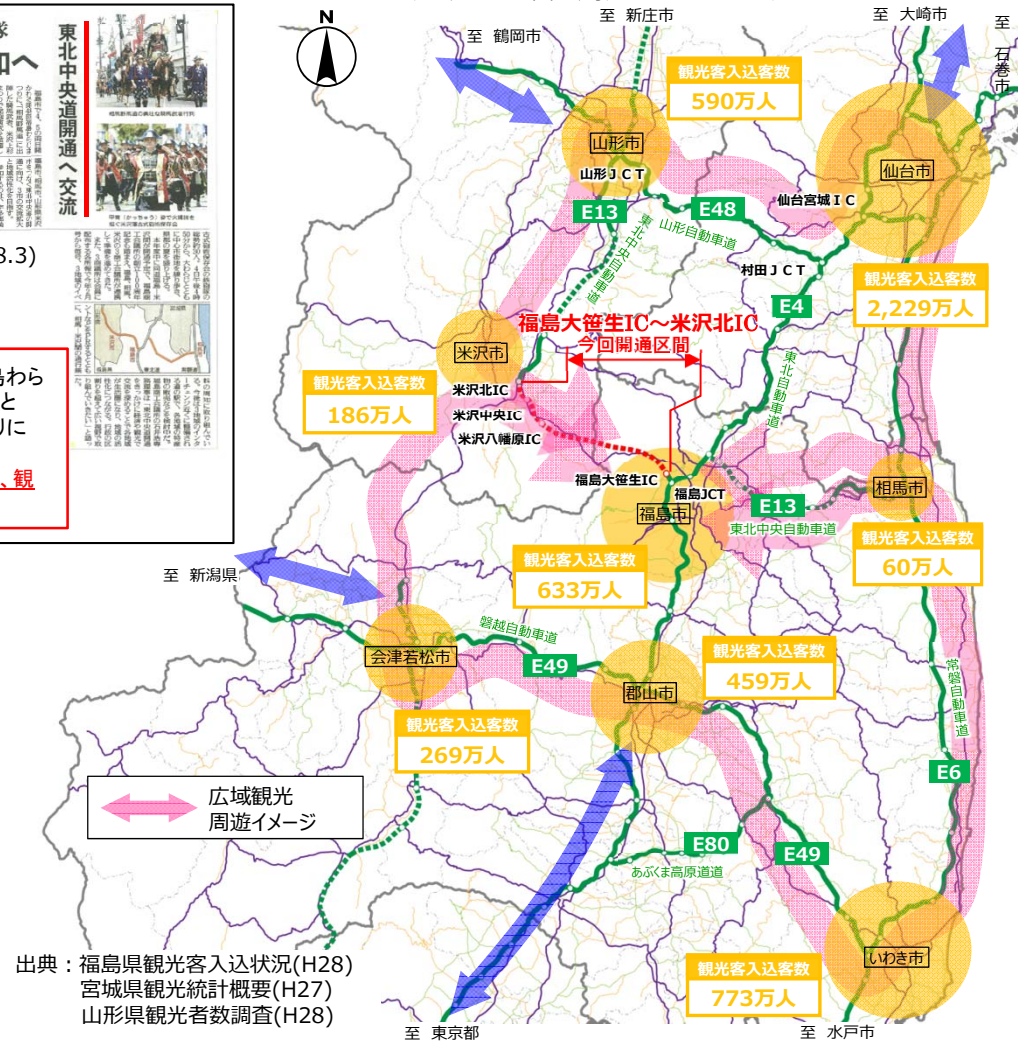
出典：福島民友(H29.8.3)

福島市で開催された「福島わらじまつり」に「米沢鉄砲隊」と「相馬野馬追」が20年ぶりに参加
東北中央道の開通を控え、観光分野での連携を強化

▼福島県の観光入込客数の推移

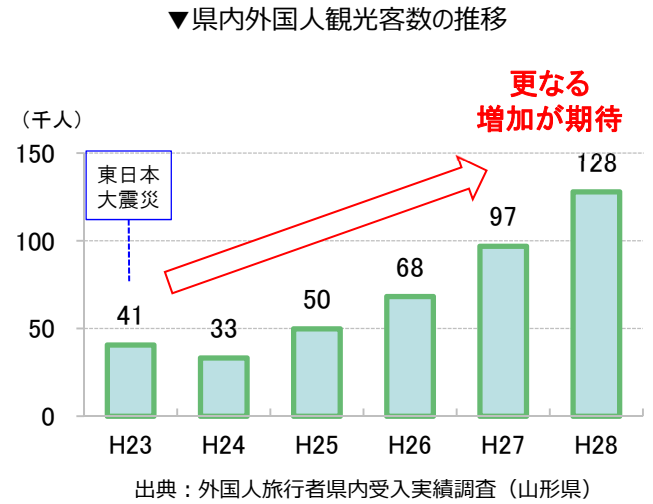
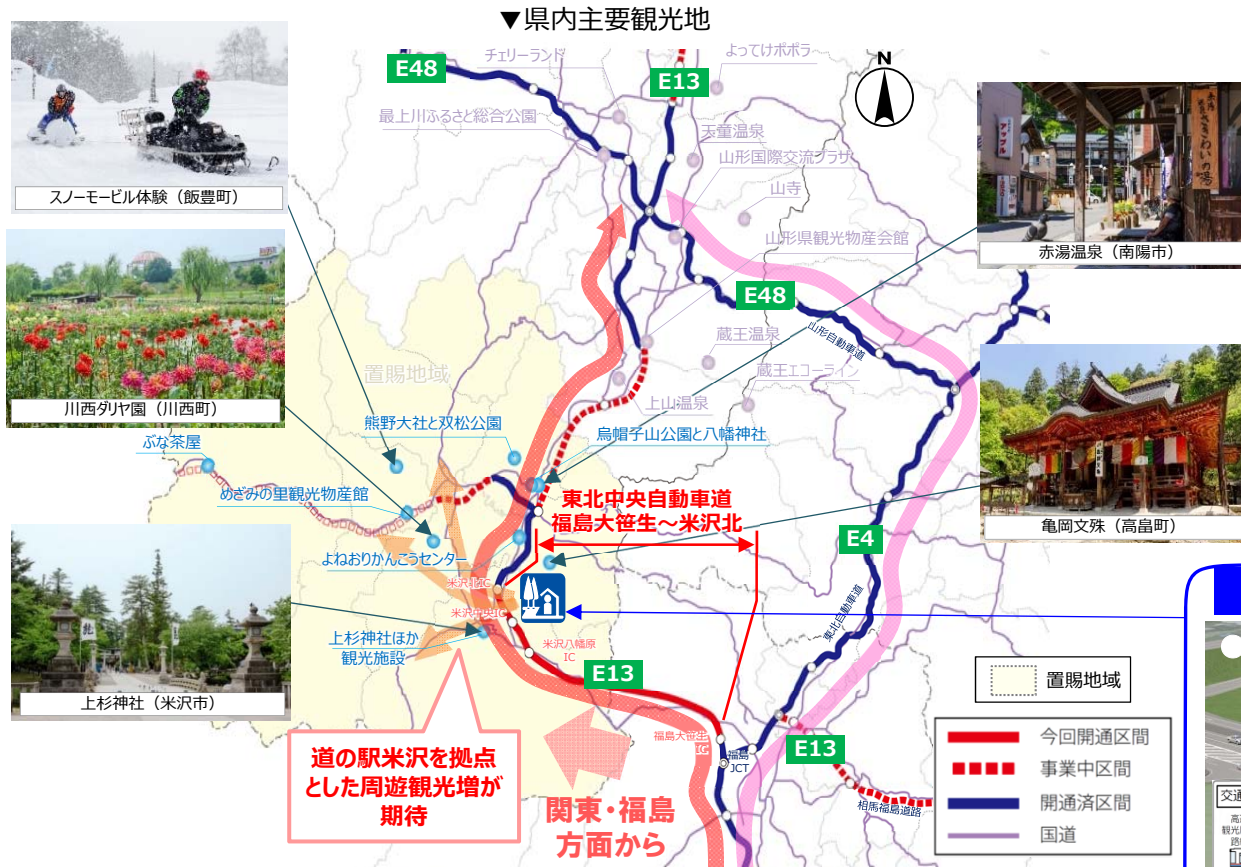


▼広域的な観光周遊ルートの形成イメージ



広域的な観光交流を支援【山形】

- 東北中央道の開通を見据え、沿線自治体や商工会議所等が一体となり地域活性化協議会を立ち上げ、相互の観光連携の強化に向けた取り組みを実施
- 観光ゲートウェイ機能を持つ道の駅「米沢(仮称)」がH30春に開設予定であり、山形県内観光の活性化、外国人観光客の増加を支援



道の駅「米沢(仮称)」〔H30年度春開設予定〕

●イメージ図 (H28.3現在)

交通結節点イメージ

- 重点道の駅として整備が進められており、県全域周遊観光のゲートウェイとして広く情報発信
- 外国人観光客にも対応した山形県全域をカバーする観光総合窓口を設置
- 関東・福島方面からの観光客をターゲットに高速バスと連携した交通結節点を構築

米沢と福島の観光連携事例

- ・米沢市雪灯籠祭りのチラシや出店で使える割引券を福島市や伊達市の小中学校を対象に配布
- ・米沢、福島、相馬の商工会議所で、H29.2より相互の観光情報の発信を開始

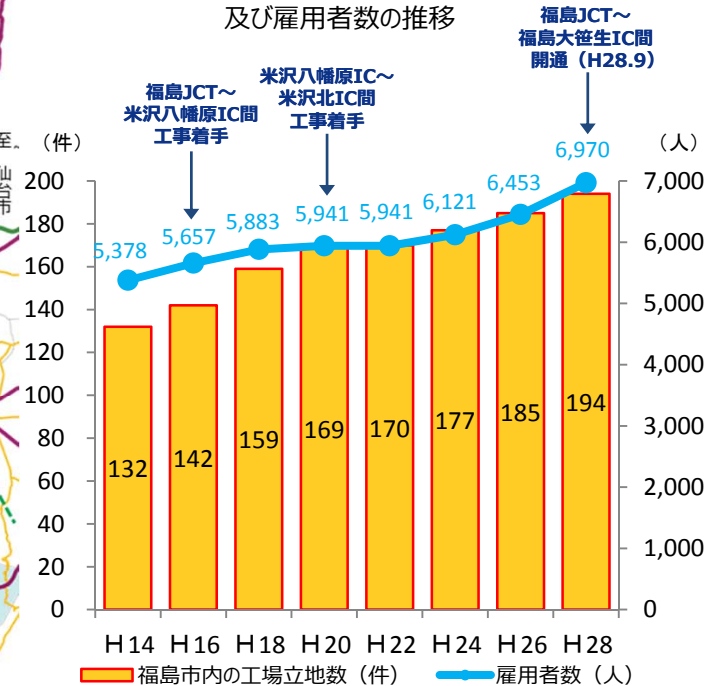
雪灯籠祭り (米沢市)

物流効率化による地域産業の活性化を支援【福島】

- 福島市では、福島大笹生IC周辺に**新たな工業団地の整備を計画**しており、今後は更なる企業誘致や立地・工業振興を図ることで**新規雇用確保や定住人口増加に期待**
- 福島市では、東北中央道の開通により、東北でも有数の工業都市でありハイテク産業が集積している**米沢市との更なる技術連携・交流の活性化に期待**



▼福島市内の工場立地数及び雇用者数の推移



【自治体企業誘致担当課の声 (H28.11ヒアリング)】

- ・大笹生の工業団地は**交通アクセスが良いIC隣接地に整備**することで、**物流や部品調達に関し利便性が高**くなります。
- ・企業誘致・工業振興を図り、**若者の働く場・雇用を確保し、福島市の定住人口増加を図りたい**と思っています。
- ・福島市で**企業のマッチングイベント***を開催 (米沢方面の企業・大学もブースを設けて出展) した際には、東北中央道 (米沢市～福島市間) は**移動時間の短縮、冬期交通の安定性向上**や**開通後無料は企業誘致の大きなPRポイント**になります。

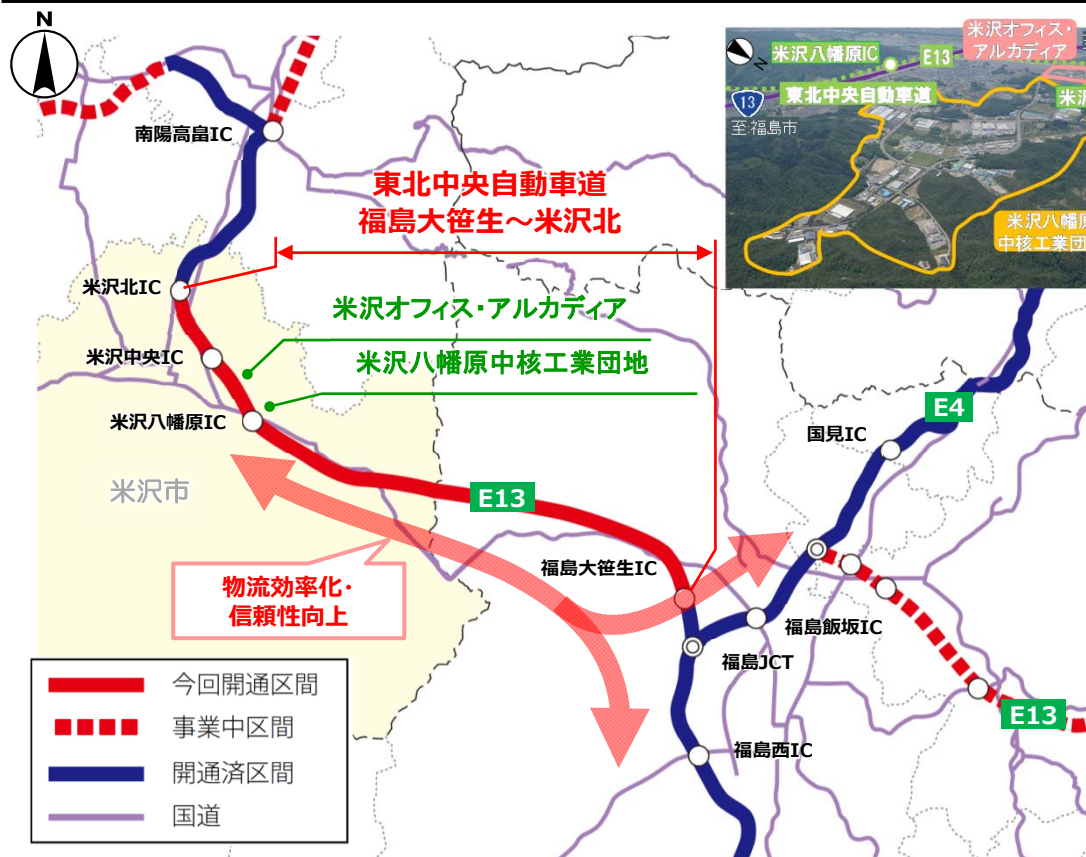
▼マッチングイベント開催状況



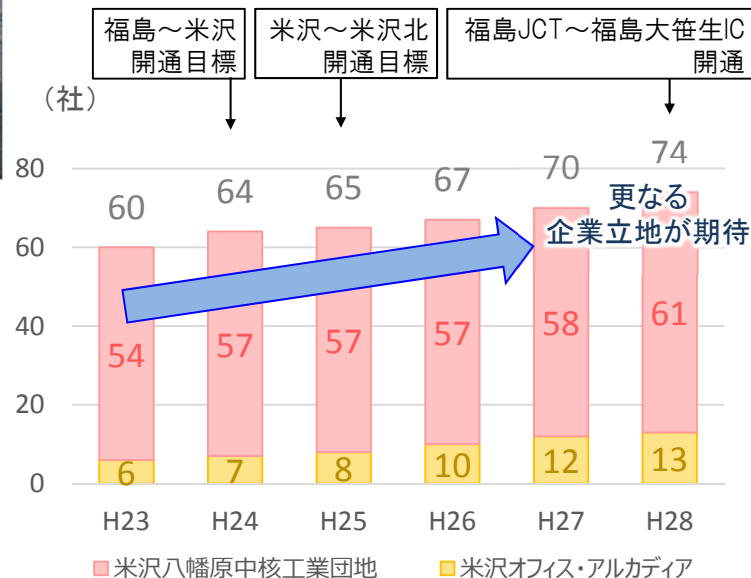
*マッチングイベント (ふくしまものづくり企業交流会)
→企業間及び産学連携の推進・ものづくり企業における新規取引の拡大や新たなビジネスの創出を目的とし福島市が主催

物流効率化による地域産業の活性化を支援【山形】

- 米沢市内の工業団地では東北中央道の延伸整備を見据え、産学官連携の**研究施設が立地**
- 東北中央道の整備による**物流効率化、信頼性向上**により、東北中央道沿線地域の**更なる企業立地、産業活性化を支援**



▼米沢市内主要工業団地の立地企業数



資料：米沢市商工課

地域創生に向けた産学官連携施設を沿線に整備

山形大学、山形県、山形県産業技術振興機構、米沢市、米沢栄養大学が連携し、米沢オフィス・アルカディアに「有機材料システム事業化開発センター」を整備（H30.3稼働予定）



【地域の声：米沢市商工課（H28.12ヒアリング）】

- ・目的地までの**所要時間の短縮**はもちろんのこと、長大トンネルにより**冬季の吹雪時の峠越えの心配もなくなる**
- ・東北道、山形道とあわせて**環状ネットワークになり、災害に強い地域としてもPR**できる

【第2期米沢市工業振興計画（H28.11）】

- ・東北中央道福島～米沢北の開通に伴う移動時間の短縮により、**製造品の販路拡大・新規取引先開拓、新たな企業の立地の促進による一層の産業集積が期待**

参考 - 東北地方の広域的な道路ネットワークが形成 -

- 東北中央道の開通により、**広域的な通行経路の選択が可能**となり、悪天候や災害時においても**寸断されない信頼性が確保**されます
- また、相馬IC～横手JCT間における**所要時間の短縮（約100分（約3割））**が期待されます

